

一般会計

(予算現額160億6636万円)

市の基本的な収入や支出を経理する会計です。

平成20年3月末現在 市の財政状況

市の財政がどう運営されているのか、皆さんが納めた税金がどのように使われているのか知っていただくため、平成二十年三月末現在の財政状況をお知らせします。

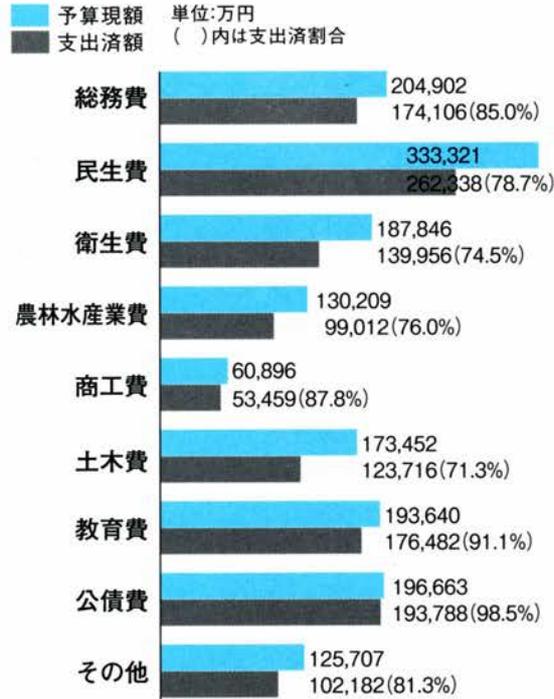
歳入

(収入済額141億7460万円)



歳出

(支出済額132億5039万円)



基金・市債・市税負担の各状況

※平成20年3月末現在の人口(38,535人)と世帯数(12,227世帯)で計算

	残 額	市民一人当たり	一世帯当たり
基金(貯金)	61億2237万円	15万8878円	50万0725円
市債(借金)	218億9812万円	56万8265円	179万0964円
市税負担	決算見込額: 42億6029万円	11万0556円	34万8433円

特別会計

特定の事業を行うため一般会計と区分して経理し、その特殊性を明らかにするために設けられている会計です。

事業名	予算現額	歳入		歳出	
		収入済額	割合	支出済額	割合
国民健康保険	379,510	345,552	91.1%	353,684	93.2%
和泉診療所	11,507	7,832	68.1%	10,882	94.6%
老人保健	488,298	419,758	86.0%	431,280	88.3%
介護保険	293,623	242,681	82.7%	261,338	89.0%
簡易水道	14,084	8,290	58.9%	8,831	62.7%
農業集落排水	126,397	70,557	55.8%	102,844	81.4%
下水道	153,527	81,350	53.0%	107,766	70.2%
合計	1,466,946	1,176,020	80.2%	1,276,625	87.0%

企業会計

民間企業のように、事業で得た収入で支出を賄う独立採算制を原則とする会計です。本市の場合、水道事業が該当します。

収支別	収入			支出		
	予算現額	収入済額	割合	予算現額	支出済額	割合
収益的収支	12,657	12,283	97.0%	12,657	12,027	95.0%
資本的収支	8,648	8,590	99.3%	10,666	10,323	96.8%

※収益的収支とは事業運営と施設管理のための予算をいい、資本的収支とは施設整備などのための予算をいう
※資本的収支の収入に対する支出の不足分は留保資金で補てん

大野市化石保護規則を制定

化石を将来の世代に伝えるために

※24カ所の全域

保護区域



- ・上打波
- ・下打波
- 五箇地区
- ・下若生子
- ・上若生子
- 上庄地区
- ・中島
- ・黒当戸
- ・巢原
- 西谷地区

大野市では、恐竜の歯や足跡など学術的に貴重な化石が発見され全国的に有名です。特に和泉地区では毎年、研究者など多くの人が化石採取に訪れています。

必ず届出を

市では、市民共有の貴重な財産である化石や化石を含む地層を保護していくために、七月から保護規則を施行。規則では、上記の二十四カ所全域を保護地域として指定しています。保護区域内の自己所有地以外で化石などの発掘や採取を行う場合は、あらかじめ教育委員会への届出が必要になります。教育委員会は、届出の内容が化石などの保護に支障を及ぼすおそれがあるときには、指導や勧告など適切な措置を行います。

化石を将来の世代に継承していくために、理解と協力をお願いします。

☎ 教育委員会文化課 (☎ 5410)

読書のススメ

『いま、子どもたちがあぶない！
子ども・メディア・絵本』



2005年に開催された、メディアと子どもについての研究討論会の記録集です。小児科医が今、子どもたちがメディアからどのような影響を受けて病院を訪れるかという事実を報告。それを受けて、児童文学者はメディアがなぜ子どもの発達に有害なのか、子どもたちに本当に必要なのは何なのかを語っています。また、保育士が今の子どもにとって絵本や物語がいかに重要な役割を果たしているかを提唱しています。



新着図書

【フィクション】

あちん(雀野日名子) 金色の野辺に唄う(あさのあつこ)
夜の桃(石田衣良) 傀儡(坂東眞砂子) 銀河不動産の超越(森博嗣)

ノンフィクション

越前朝倉氏の研究(松原信之) バカにならない読唇術(養老孟司) 真空国会(読売新聞政治部) 昭和の玉手箱(赤瀬川原平) 地球最後のオイルシヨ

【児童図書】

ツク(ストローン) 針金細工(中島郁子) 川であそぶ/キャンプをしよう/流れ行く者(上橋菜穂子) ネコのドクター小島島の冒険(南部和也) まいごになつたおにんぎょう(アーディゾーニ)

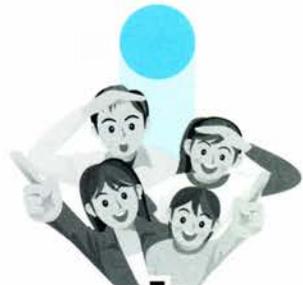
【絵本】

白い牛をおいかけて(シーモア) じかきおしのぶん(松竹いね子) やかましい(タバツク) くらねずみ小太郎旅日記6(飯野和好)



ぐるーぷ登場

ぱれっと



市民のページ

あなたも紙面に参加しませんか。希望する方は
情報広報課まで ☎0779・66・1111



金曜日参加の小・中学生メンバー

楽しく長く続けたい

「ぱれっと」は、小学校就学前の子どもから大人まで幅広い世代のメンバーが参加しているダンスサークルです。高校生までは「バレエ」、大人は「ストレッチ体操」や「健康体操」と世代別に分かれて、楽しくエキサイト広場で活動しています。

もともとエキサイト広場主催の「ストレッチ教室」の受講生が、教室終了後も継続的に活動を行いたいと、平成十一年十二月に結成しました。現在は、四十人を超える大所帯となっています。

代表を務める杉山美和子さんのモットーは「楽しく長く続けること」。コンクールには参加せず、二年に一回文化会館で開催する「ぱれっと発表会」と隔年で参加している市民文化祭への出演を大きな目標としているそうです。今年の十一月は二年に一回の発表会。家族や姉妹で参加して

いるメンバーも多く、大賑わいになるそうです。もうすでに準備を始めているとのこと。
小・中学生は、保育園児のころから参加しているメンバーが多く「違う学校の子とも仲良くなれたのがうれしい」、ダンスはずっと続けたい、「今年は発表会があるので、緊張するけど楽しみ」「練習してうまくなれるところが楽しい」と話してくれました。



【広告欄】

お客様感謝月間・Wイベント開催！
7月のサービス案内！
 おたのしみ 週末レンタルされた方に1教お渡しいたします。
スクラッチく
 月曜～木曜まで平日はいつでもお客様感謝デー！
 DVD・ビデオ旧作はセットレンタルがお得！
 *2本(枚)で500円 *3本(枚)で700円 *5本(枚)で1000円
 大野店・徳山店【同時開催】詳しいことは、お店に来てね！
 DVD&ビデオレンタル **ミツキー**

各種損害保険・各種生命保険
 事故相談・各種保険診断
グランド保険株式会社
 〒912-0021 大野市中野町2丁目2番16号
 ☎050-3386-3952 ☎(0779)65-6601
 ☎(0779)65-6657 ✉info@grandhoken.com
〈取扱保険会社〉 損害保険ジャパン アリコジャパン Afac
 損保ジャパンひまわり生命 第一生命

伏見屋設備
 TEL 66-3412
 陽明町二丁目807
<http://www.fusimiya.jp>
 水まわりのお困りも
 下水道接続工事も
 任せて安心!!



感謝しています。

——いつから植物に興味を

大野高校在学中、恩師の影響で植物に興味を持つようになり、植物採集を始めました。恩師の話が本当に面白く楽しかったことを思い出します。その後生物の教諭となり、若狭高校に勤務しているときに植物に詳しい先生と出会い、活動を本格化しました。

——現在の活動について

県のナチュラリストリーダーや環境アドバイザー、自然観察指導員として活動していて、子どもたちへの指導を行っています。自分自身が童心に帰って楽しむことを心がけ、子どもたちからは「草のおじちゃん」と呼ばれて楽しいです。また、植物の標本は2万点を超えました。植物地理分類学会の会員になっていて、年に1回の総会で全国の仲間と情報交換できるのが楽しみになっています。

——自然・植物への思い

大野は北陸でも有数の自然に恵まれた市で、素晴らしい環境がたくさんあります。しかし、現在1/4~1/5程度の植物が減少傾向にあります。ブナの実を調査していますが、中身の少ないものが多く子孫を残していけるか危惧しているところです。やはり、自然・植物の保全にとって地球の温暖化が一番の問題で、一人ひとりの心がけが美しい自然保護のために重要になります。

——今後の目標は

体が動かなくなるまで子どもたちとふれあい、植物の楽しさや美しさを伝えながら、調査も続けたいと思っています。多くの人が自然や植物に興味を持ってもらえるようになればいいですね。

自然ふれあい部門で環境大臣表彰受賞
好きだから五十七年間



しょうじ
石本 昭司さん (小矢戸・74歳)

石本さんは本年度の「みどりの日」自然環境功労者表彰を県内で唯一受賞しました。観察会の講師や環境教育に関する団体の創設、国などの調査協力に、長年にわたり中心的に活動してきたことが評価されたもので、全体で41件の受賞者のうち、個人は石本さんを含めて17人の快挙でした。そこで、受賞の感想や自然・植物に対する思いなどを聞きました。

——大臣表彰受賞をどう思われますか

連絡を受けたときは、まずびっくりしました。植物などの自然が大好きで、楽しみながらやってきたことがこのように認められてうれしく思います。今回の表彰を機に自分の活動歴を調べてみたら、植物の採取を57年、自然観察の講師を43年、国や県などの植物調査協力を40年間行ってきました。恩師やいい仲間にも恵まれて続けてこられたもので、仲間

【広告欄】

広告募集中
(1カ月1枠1万円)
問い合わせ先
情報広報課広報広聴係
(☎66・1111内線441)

9種類のマシンで
30分サーキットトレーニング
筋力トレーニング + 有酸素運動…… **体脂肪燃焼**
→健康と理想のボディー
メタボ解消のお手伝いします
Beauto 大野STUDIO
ビュート大野スタジオ
営業時間/14:00~20:30 土曜10:00~14:00
休 館 日/日曜・祝日・お盆・年末年始
無料体験 大野市日吉町14-20
予約受付中 ☎0779-69-1123

KUMON
◇ことしの夏はくもんへ行こう!◇
夏の特別学習
学習期間 7月22日~8月31日
<大野市の公公式教室(連絡先別)です>
稲郷 (67-1532) 中野 (66-2839)
中挾 (65-6077) 元町 (65-3099)
春日 (66-5087)



歯は健康の源

歯の健康ひろばが6月7日、学びの里「めいりん」で開かれました。歯の健診やフッ素塗布など行われ、約300人が参加。健康のためには歯が重要であることを学びました。

土石流発生を想定し訓練

佐開地区で6月1日、土砂災害全国統一防災訓練が行われました。地区住民約50人と市や消防団などから約80人が参加。集中豪雨で土石流発生の恐れが出たという想定で、情報伝達や住民避難、水防訓練を行いました。



平蔵で笑い

5月29日、平成大野屋平蔵で「平蔵寄席」が行われました。露の團四郎さんをはじめ4人の落語家が、NHKドラマでおなじみとなった「ちりとてちん」などのネタを披露。約100人の参加者からは、大きな笑いがおきていました。

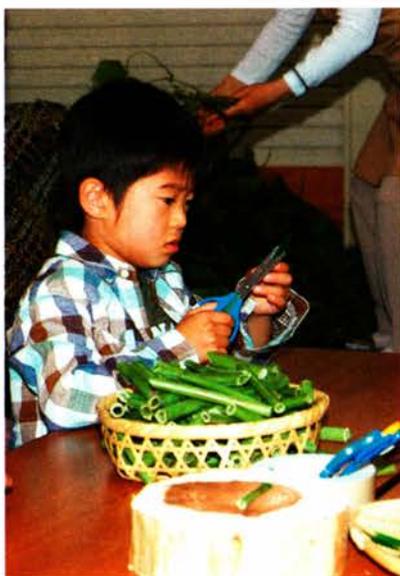


“がつぶりよつ”

第20回わんぱく相撲大野場所が6月1日、エキサイト広場で行われました。小学生144人が参加し、熱戦を展開。4-6年の個人戦優勝者は、全国大会への出場権を得ました。
▽6年 橋本優也(乾側)▽5年 榎波将史(有終南)▽4年 松田英孝(有終西)



話題のひろば



世代間でふれあい

第23回福祉ふれあいまつりが6月7日、有終会館で開かれました。43団体が福祉に関する展示ブースを設置。多くの子どもも参加し「草笛づくり」や「お手玉づくり」など、昔ながらの遊びを体験し、世代間交流がもたれました。会館3階ではチャリティバザーなどもあり訪れた人は、楽しみながら福祉への理解を深めました。また、人権啓発講演会も開かれました。



世代間交流がもたれました。会館3階ではチャリティバザーなどもあり訪れた人は、楽しみながら福祉への理解を深めました。また、人権啓発講演会も開かれました。



あふれる緑満喫

第22回九頭竜新緑まつりが5月17・18日の両日、九頭竜国民休養地で開かれました。好天に恵まれ、2日間で約2万人の行楽客が多彩なステージイベントや旬の幸を楽しみました。かつて中竜鉱山で使われていたトロッコも登場し、子どもたちの人気を集めました。



「陽明の森」プロジェクト“始動”

環境教育を進めている陽明中学校では5月16日、全校生徒414人が南六呂師の山中にコナラの苗木1000本を植樹しました。今後は、2年かけて1.5%に植樹し、環境問題に関するパネル討論などにも取り組む予定です。





笑顔！で「いただきます」⑩

洋風すし



材料 (一人分)

※分量は給食献立に基づき表示

- ・すし飯(米 70g^ア 酢 10g^ア 塩 1.4g^ア 砂糖5g^ア)
- ・ツナ 25g^ア
- ・ショウガ 0.2g^ア
- ・きゅうり20g^ア
- ・白ごま 0.5g^ア
- ・調味料(砂糖 0.5g^ア しょうゆ 0.9g^ア) (A)

子どもたちの健康を支えている給食献立。今月は「洋風すし」です。

給食からもう一品

達人のワンポイントアドバイス

具材は必ず冷ましてからすし飯と混ぜ合わせるようにしましょう。これからの夏場に向けて酢が少々効いたものが、おいしいと思いますよ。

(学校調理師 澤本美知子さん)



作ってみよう

【まず】

- ① ショウガは皮をむき、みじん切りにする。きゅうりは小さめの小口切りにして、さっと湯をとおして冷ます
- ② 白ごまは、いって冷ます
- ③ ツナは油を軽く切って、ショウガを加え、(A)の調味料を入れていって冷ます
- ④ すし飯にきゅうりと②、③を入れて混ぜ合わせる



市民のうごき

平成20年6月1日現在

世帯数	12,252世帯 (20世帯)
人口	38,489人 (-2人)
〈男〉	18,350人 (2人)
〈女〉	20,139人 (-4人)

◆5月中の内訳

転入	73人	出生	21人
転出	53人	死亡	43人

編集後記



取材のために車を走らせていると黄金の風景が。正体は大麦であまりにきれいだったので、思わずシャッターを切りました。五月上旬に見ごろだったシバザクラを見て感じたことですが、都心部在住の人が越前おおのを訪れた際にこの風景を見たら感動すると思います。今年の名水マラソンは、県外からの参加者がなんと約千人。人の温かさ。美しい風景。「来年も参加者が増えるのでは」と早くも予想しています(小島)



「心に残る古里の風景は？」大野を離れて暮らす若者数名に、こんな質問を試みた▼御清水や亀山城など、

当市が誇る観光名所が出てくるかと思いきや「田畑で汗して働く祖父の姿」「真冬の軒下の長いつらら」「土手一面のふきのとう」など美にみずみずしい回答が。日常の何気ない風景が宝物のように胸に刻み込まれているのだという▼そんな彼らの一押しが「母校の桜」。とりわけ中学校の桜には思いもひとしおだとか。部活動や友人関係など、くじけそうになった時見上げればいつもそこに桜が。桜と共に過ごした三年間は、生きる原点として彼らを支えている▼季節はずれの桜談義は新聞紙上でも、「おおの桜守の会」が桜を種から育てる「おおの桜千年夢プラン」を立ち上げ、上庄中近くのエドヒガン系のしだれ桜から種を採取との記事が先ごろ大きく紹介された。夢プランは、種から桜を育てることで、長く大切に守る心を養おうというもの。野生種のエドヒガンは、ソメイヨシノなど園芸品種よりも長命で、千年以上生きるといふ▼市民の夢と希望をのせ動き出した「桜千年構想」。大地にしっかりと根を張り、時代を超え多くの人々の心に残る古里の風景としていつまでも咲き続けてほしいもの。(羽生)

発行 福井県大野市

編集情報 広報課 広報広聴係 ☎0779・66・1111



R100

この広報紙は、古紙配合率100%の再生紙と環境に優しい大豆油インキを使用しています。